

緊急地震速報試験運用の拡大について

緊急地震速報については、平成15年に即時的に地震データを処理する機能を有する地震計（ナウキャスト地震計）を関東地方から九州東岸までの80地点に整備するなど情報提供のための環境が整ったことから、平成16年2月25日から試験運用を開始した。平成17年3月30日からは北海道・東北地方の太平洋沿岸を中心とした43地点のナウキャスト地震計の整備を受け、試験運用の拡大を行ったところであり、平成17年末現在で約200機関に試験的に情報を提供し、これらの機関との連携のもと、実用化のための活用方策の検証を行っているところである。

今年度、残りの地域へのナウキャスト地震計80点の整備作業を行ってきたが、今般、その整備が完了したことから、3月30日（木）から試験運用を全国に拡大する。

[本件に関する問い合わせ先]

気象庁地震火山部管理課（03-3212-8341 内線4505）

ナウキャスト地震計配置図（全国203地点）

新たに利用する地震計（80点）

従来から試験運用に利用している地震計（123点）

